



# タイムズ

2011.7.1  
平成23年 19号

発行: 多可町教育委員会  
〒679-1134 多可町多可町中區茂利20  
TEL: 0795-32-2385  
http://www.takacho.jp/kyoiku/  
E-mail: kodomo@takacho.jp

豊かな心の育成



## おもな内容

- ・教育委員会特集  
「豊かな心の育成」
- ・ぴっくあっぷ学校園
- ・子ども向けイベント情報
- ・あっぱれ多可キッズ
- ・知っ得TakaTown

# 『豊かな心』を育むために

多可町教育委員会では、昨年度に町の教育振興基本計画である「多可町教育ビジョン」を策定し、本年度よりこれに沿った様々な事業を展開しています。この計画は「明日の多可町を担う心豊かな人づくり」を基本目標に、幼児期からお年寄りに至るまで、全ての多可町民の皆さんがそれぞれのライフステージに応じて、今日的な教育課題に的確に対応するための、今後10年間の方向性を示したものです。

多可町の子どもたちに向けては「ふるさと多可町を愛し、夢や目標に向かってたくましく生きる、心豊かな子どもを育成」という重点目標を掲げ、学校教育の充実はもちろんのこと、子育て・子育て環境や家庭教育の充実についても具体的な施策を計画しているところです。この中で、多可町の子どもたちに育みたいものの一つに「豊かな心」を掲げています。

## ○「豊かな心」とは

この「豊かな心」は具体的にどのようなものを指すのでしょうか。国

は次のようなものをあげています。

- 勤労を尊び、社会に奉仕する精神
- 他人への思いやりや親切な心
- 人権を尊重する心
- 感謝の心
- 生命を尊重する心
- 自然や動植物を愛護し、自然環境を大切にすること
- 集団や社会の中の一員としての役割と責任の自覚
- 公德心
- くじけずやりぬく心 など

これらの心は、人間としてこれからの社会の中で幸せに生きていくために欠かせないものです。

本来、日本では、このような心を育てるための教育が当たり前のようになされてきました。しかしながら、少子高齢化や核家族化、急速な情報化など、子どもたちを取り巻く環境が変化し、なかなか難しくなっているのが現状です。結果、今の日本は便利で物質的にも豊かな国であるにもかかわらず、殺人などの凶悪犯罪や児童虐待、DVなど、人として

てはいけない残虐な事件も後を絶ちません。これらの事件は、やはり「豊かな心」の欠如から出てくるものだと思います。

## ○「豊かな心」の 基盤は家庭

子どもが生まれて最初に出会うのが家族です。母親や父親、兄弟がいる兄弟姉妹といったふれあいを通して、子どもの心は育まれます。子どもは教えられるだけでなく、五感を通して全身で感じながら成長していきます。したがって、家庭の雰囲気やものの考え方、他への関わり方などが、直接子どもの心として育まれます。また、ここで育まれた心が、子どもがこの先、家族以外の人間とのふれあいでも育んでいく心の基になります。家庭では、子どもが将来、周りの人から信頼され、人として幸せな生活を送るための基盤となる心、例えば基本的な生活習慣やコミュニケーション能力、善悪を判断する心、人には



迷惑をかけるない規範意識などをしっかりと育んでいくことが大切だと考えます。

多可町教育委員会では本年度、家族の絆づくりや、家庭の教育力アップを支援する取り組みとして、「家庭の日」啓発事業や親業講座を開催する予定です。町PTA協議会主催の事業では11月に「PTCA子育てフォーラム」を開催します。また、子育てふれあいセンターでも、未就学児と保護者を対象にした様々な子育て事業を展開しています。



多可町子育てふれあいセンター 親子ふれあいキャンプ



多可町冒険ひろば 棒焼きパンdelほっとホットドッグ

## ○「豊かな心」を 伸す学校園

幼児期の子どもが家庭において「豊かな心」の基盤を形成し、それを伸ばしていくところが学校園です。学校園での様々な集団活動を通して、子どもは多くの友達や先生などとの関わりをもちます。ここから多くの体験を積み、より豊かに心を育てていきます。特に、多可町の学校園では、子どもたちの「豊かな心」を育む取り組みとして、ふるさと多可町の伝統や環境を生かした体験活動の充実を図っています。主なものは、

- 環境体験学習事業 (小3)
- 多可っ子芸術文化体験事業 (小4)
- 自然学校事業 (小5)
- 青少年芸術体験事業 (中1)
- トライやる・ウィーク事業 (中2)

などがあります。その他、学校園独自の体験活動もあり、子どもたちの「豊かな心」の伸長に、大きな役割を果たしています。また、基本的な生活習慣や規範意識をはじめ、人間関係の基礎となるあいさつや社会生活上のルールなどの定着化を図るために、子ども心に響く道徳教育、自己実現と共生を目指す人権教育を



学校園の特色ある体験活動 中町北小学校播州歌舞伎クラブ

多可っ子芸術文化体験事業 わくわくベルディー

学校の全教育活動の中で推進しています。

## ○「豊かな心」を 広げる地域

多可町では、町内各集落での村づくり活動や、地域の特色ある伝統行事などが数多くあり、まちの魅力につながっています。子どもたちもそれぞれの地元で地域行事に参加することで、世代間の交流をしたり、地域を知る良い機会になっています。



中学生ボランティアサークル 児童館まつりボランティア

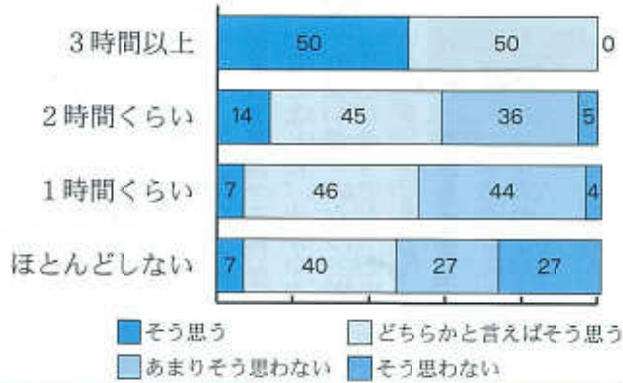
このような活動は、子どもたちにとっても大切なことで、人間関係を広げたり、地域への愛着を高めることにつながっています。地域で子どもを育てることの、まさに具体例と言えます。

また、多可町全体としても、子どもたちに体験活動や交流の場を提供しています。教育委員会主催の、週末や長期休業中を利用した青少年体験活動や、那珂ふれあい館や児童館等での事業がそれにあたります。これらの活動によって、子どもたちは新たな発見をしたり、様々な感動体験をしています。

さらに、中学生を対象としたボランティアサークル活動では、本年度も128名(6月現在)が登録し、すでに町内の行事等へボランティア参加を始めています。参加した中学生は、この活動によって、人の役に立つことの喜びを実感したり、社会

性や忍耐力を自然に身に付け、自己肯定感を高めることにもつながっています。自分が人から必要とされていることを実感することは、やる気につながるというデータもあります。

家庭学習の時間×人から必要とされているか



「朝の気分がその日の情緒をつくり、その日の情緒が明日の学力をつくる」と言われます。多可町の未来を担うのは今の子どもたちです。その子どもたちの「豊かな心」を育てていくのが、家庭であり、学校園であり、地域です。それぞれが連携し、互いに手を取り合うことで、具現化していくものだと考えます。



# びっくあっぷ学校園

## 中町幼稚園

### ぼくのきんわだてのき みんなのき

春には満開の桜をはじめ色とりどりの花が咲き、夏になると涼しい木陰をつくってくれる、中町幼稚園にはいろいろな種類の木々が園庭に植わっています。

若葉が青々と輝く新緑の頃、子ども達はお気に入りの木を一本決めて、自分の名札を付けました。



季節が移り変わる中で、いろいろな表情を見せ、変化していく『ぼくの木・わたしの木』。どんなふうに変わっていくのか、見たり触れたりしながら一年を通して観察していきます。自然とのふれあいを通して、いろいろなことを感じとってほしいと思います。



サクランボの実

中町幼稚園にはブルーベリーやアケビ、柿など、実のなる木もあります。これらは『みんなの木』として、子ども達みんなで観察しています。

ある日、『あつ、赤い実がなつとる！』と、嬉しい発見がありました。真っ赤に色づいたサクランボの実。『甘いなあ！』『もつと食べたい！』と、たくさん笑顔が咲きました。



## キッズランドかみ

### 子どもと共に

ポットに夏野菜の種まきをして5日目。「先生、ちよっと来て！出てきたよ」と小さな変化にまず気がついたのは、子どもでした。そこで「お水だけで大きくなるかな？」と問いかけると、一人の子どもが「お日様もある」と目をキラキラさせながら答えてくれました。これまでの栽培経験を覚えているのだと嬉しくなりました。

いざ植えようと花壇に行くくと水はけの悪い粘土質の土。困ってしまい、子ども達とどうしたらいいか話し合いました。すると、「畑を作ったらいい！」という事になりました。話し合いはさらに盛り上がり、畑の設計図まで描いてくれるグループもありました。



畑を作るには土が必要です。そこで、田んぼ保育所へ行き、花壇の土を持って帰ってくることにしました。土がいっぱい入った重い袋やバケツを持って歩く子ども達。でも、その表情はいきいきしていました。重さも、暑さも、疲れも吹き飛ばすほど、自分たちで畑を作るということが楽しみで仕方がないようでした。

今、みんなで汗をいっぱいかき、いっぱい相談して作った畑で野菜がすくすくと育っています。今後子ども達と一緒に、試行錯誤しながら様々なことに挑戦していきたいと思っています。

## 日々の保育の中で

今年度は、177名の子ども達とスタートしたキッズランドやちよ。0歳児から5歳児までの子ども達も、毎日自然いっぱいの園庭で、虫や小動物を探したり、草花を摘んだり、木の実を食べたりして、体で自然を感じながら過ごしています。

### （5歳児）

ウサギの世話を毎日してくれています。たくさんウサギの赤ちゃんが生まれ、えさやりや小屋の掃除も大変です。ウサギの大好きなクローバーをあげて様子を見てみると、葉っぱの部分だけしか食べません。「なんでやる？」、「きつと茎の部分はのどにつまるからやわ」と、ウサギの気持ちになって話をしていました。



### （4歳児）

サツマイモの苗を植えて帰った翌日、葉っぱがなくなり、茎だけになっているのを見た子ども達は、「水をあげてないから、のど乾いて元気なくなつたんやわ」と言っていて、せつせと水やりをしていました。

### （3歳児）

畑にいたあおむしを育てていたのですが、子ども達はあおむしが、「ヘビ」や「カエル」に変身すると思いきや、楽しみにしていました。しかし、実際にかえつたのは、チョウチョ。子ども達は不思議そうにさなぎの殻を見て、「ここから出てきたん？」「ぬれとるから、これはチョウチョのお風呂やな！」と思いきいに話をしていました。



年齢によって、感じることは様々ですが、このよう経験は、子ども達には豊かなものにしていくのではないかと思います。

## キッズランドやちよ

## 中町南小学校

### ライオンは君だ ガ・ト 楓



児童会の今年のスローガンが上のように決まりました。そして、児童会活動をもっと全校生に身近に感じてもらうと、本校の昔からのシンボルツリー「楓」にちなんで、ゆるキャラ「楓っ子ちゃん」を誕生させることにしました。三年以上の児童が応募した多数のデザインを児童会役員が中心になって選考した結果、六年生の竹内志歩さんの作品に決定。季節によって葉っぱの色が変わるというかわいいう「楓っ子ちゃん」。これからの児童会活動で大いに活躍してくれることでしょう。そして、ゆるキャラ「楓っ子ちゃん」と共に、中町南小学校の児童一人一人が主役となって活躍し、よりよい学校生活をつくり出ししていくことが楽しみです。

### モジュール学習の異学年参観



今年も、本校の取組の目玉「モジュール学習」をさらに充実し、パワーアップさせようと、年度初めに、子ども達によるモジュール参観を行いました。

この時期は、先生と子ども達と一緒に、新しいクラスのやり方を模索する時期。隣のクラスや上級生のクラスに向き、モジュール学習の迫力ある音読、計算の速さを目の当たりにして、大きな刺激を受けました。見てもらった子ども達も、良い緊張感を感じながら、新たな目標を持つことができて、有意義な参観でした。





# びっくあっぷ学校園



杉原谷小学校



月から毎週水曜日の午前10時から学校の図書室で活動しています。これら活動が広がります。

## 読書で心に栄養を

—読書活動のすすめ—

杉原谷小学校では、朝の学習タイムの時間を利用したり春と秋に読書週間を設けたりして読書の習慣化を図ってきました。本年度は、その取組をさらに進めるために、春の読書週間の期間中は、朝の学習タイムを全て朝の読書に充て、毎日じっくりと本に向かい合うようにしています。始業前の15分間は、校舎内に物音一つしない静かな時間が流れ、子どもたちは本の中の世界に入っていきます。

また、本年度新たに、図書室の本の整理や本の紹介、学級文庫の充実を力貸していただく図書ボランティアの方を募集しました。校区内の全戸に募集チラシを配布して呼びかけたところ、早速、8名の方が名乗り出ていただき、6

月から毎週水曜日の午前10時から学校の図書室で活動しています。これら活動が広がります。

子どもたちにとつてより親しみのあたる図書室になるものと大きな期待をかけています。

また、今後も引き続き図書ボランティアの方を募集していますのでご協力いただける方は、ぜひ学校までご連絡ください。

さらに、本年度は学校だけでなく家庭でも読書に親しむ時間を作ってもらおうと「としよだより」や学級懇談会などを通じて親子読書を奨めています。

- ①親子で同じ本を一緒に読む。
- ②親子で読書タイムを持つ(別々の本を読む)
- ③子どもが親に本を読んで聞かせ
- ④親が子どもに本を読んで聞かせる。

など、子どもの年齢やその家庭に合った方法で、たとえ短い時間でも、親子で読書する時間が持てるようにほたらきかけています。

親子読書によって、親も子どもも素敵な本に出会い、心を揺さぶられたり感動したりして、心に栄養をたっぷり吸収させてほしいと願っています。



中町北小学校

## 笑顔で運ぶ感謝集会



体育館での感謝集会

兵庫県では、独自の取り組みとして昭和39年から、6月1日を「善意の日」と定め、広く県民に対して身近な善行を呼びかけてきました。

本校でも善意の日にならんで、日頃お世話になっている方々に、児童が持ち寄って作った花束に手紙を添えて手渡し、感謝の気持ちを表してきました。

今年も6月7日に8名の方に学校にお越しいただき、感謝の気持ちを伝える集会を行いました。その後、各学年の代表が役場や中央公民館など区内24ヶ所へ、花束と



しあわせ荘

EM栽培した鉢植えの花を、全校児童のありがとうの手紙とともに届けました。

「今日、感謝集会がありました。4月にお父さんの畑に植えておいた花を、今朝、お母さんと見に行くとかすみ草とシランと黄色い花が咲いていたので学校に持って行きました。帰り道で、うれしそうにEMの花を持った見守りおじさんに会い、感謝集会はもらった方も笑顔になれる集会でもあったと思いました。」



郵便局

「児童の作文から」

松井小学校

## ありがとう たくさんのお思い出を さようなら わたしたちの幼稚園



みなでかべに絵を描いています

かべが動物園になりました。

松井小学校では、めざす児童像の一つに「心豊かな子」をあげています。委員会活動や児童集会、スマイル班(縦割り班)の活動など、いろいろな機会に、学校生活を楽しく豊かなものにする取り組みをしています。

松井小学校の児童がお世話になった松井幼稚園が「キッズランドかみ」として生まれ変わり、園舎が取りこわされることになりました。そこで、「ありがとう」の気持ちを素直に表すため、「園舎にお別れ」と題した取り組みを行いました。

児童たちが、遊んだり、歌ったり、駆けまわったり、泣いたり、笑ったりした思い出がいっぱいあった園舎がなくなってしまうのはさみしいことです。



4年生から6年生の児童が園工の時間に、自分たちがつかったお遊戯室や園舎のかべ、窓などに絵や感謝の言葉をカラフルに

描いたり、鯉のぼりをつくって園庭にかざり、園舎をきれいにしてお別れしようとして取り組みました。

久しぶりに園舎に入った児童は、自分が幼稚園のときに使った部屋やものにふれ、なつかしがりながら、絵を描いていました。きっと、気持ち幼稚園のときにもどったのではないかと思います。

園庭にあげる鯉のぼりのうろこ一枚一枚に、ありがとうの気持ちをいっぱい書き込んでいました。



## 今、私たちにできることは…



児童会役員とアルミ缶

3月におこった東日本大震災は子どもたちに大きな衝撃を与えました。当時の5年生児童は、発生の日以来、自主学習として毎日、新聞記事を切り抜いてノートにはり、感じたことなどを記録していきました。次第に友だち同士で震災について話し合うようになり、自分たちも被災された方のために何かをしたいと考えました。



自分たちでチラシを作って配りました

被災地支援のため児童会でアルミ缶収集を呼びかけました



4月を迎え、児童は6年生に進級し学校のリーダーとなりました。そこで、これを児童会の活動として全校生で取り組むことにしました。

児童会役員で作ったチラシを家庭に持ち帰り、保護者の協力もお願いしました。家庭で出たアルミ缶を子どもたちが中をゆすぎ、登校時に学校へ持ってきます。玄関先においてある箱に集め、定期的に業者に引き取ってもらう予定です。

6年生が卒業する3月まで、行います。子どもたちが自分の力で「思いを形に変えて」支援を行いたいと思います。

八千代南小学校





# ぴっくあっぷ学校園



八千代中学校

## 楽しかった！野外活動

《八千代中学校1年生が5月7日、5月9日にかけて、恒例の野外活動教室に、「私たちが決めた6つの約束」①すばやく動き、集合5分前を守る。②話をしっかりと聴く。③自分勝手な行動をせず、みんなで行動していることを意識する。④心をこめて、気持ちの良いあいさつをしよう！⑤来たときよりも美しくしよう！⑥友達の良いところを見つけてよう！を合い言葉に取り組みました。》



天候にも恵まれ、学年や学級の結束を固め、友達の良いところもたくさん見つけることができた教室になりました。》

### ―野外活動を終えて―

私は、野外活動で少しは積極的になれたんじゃないかなと思います。私は積極的に自分からすることが少し苦手でした。でも、自分から進んでゴミを拾ったり、大縄跳びのときに声を出したり、友達

と話して協力することができた。野外活動で学んだことは、みんなと協力して物事をしないと、何もうまくいかないということ。一人だけで何かをやったり、みんなに任せっきりだと、後で自分が何をすればいいかわからなかったりします。だから、最初から話に入って自分のすることとみんなと決めたりして協力すると、成功するし、自分も楽しいので、協力する大切さがわかりました。



いちばん思い出に残ったのは、大縄跳びです。最初は5回くらいしか跳べなかったのに、後は50回くらい跳べました。それは、みんなが一つになって声を合わせたりしたからだと思います。大変だったけど、楽しい野外活動でした。《1年生の更なる成長を期待しています。》



結しており、親子旅行で動物園に行く際にはバス動物などの登場する絵本を読んで期待が高まり、秋の散歩シーズンには絵本に出てくる自然の風景を満喫しています。



あさか保育園では、保育目標の一つである「情操豊かな子」を目指し絵本の読み聞かせに力をいれてきました。



園内には何百冊もの絵本、かみしばい等があり、中には四十年以上前に発行された絵本もあります。

3・4歳児は、一年の締めくくりに各クラスで題材とする絵本を選び、その絵本の世界を表現します。本の好きな子、想像力の豊かな子、集中して話しの聴ける子に育てられることを願っています。



子どもたちは「月刊絵本」を毎月購入し、保育園で一ヶ月その絵本を楽しんだ後、家庭へ持帰り、家でも楽しい時間を楽しんでいます。

あさか保育園

みどり保育所



毎年、春になると近所の方が「れんげ畑に遊びに来て下さい」と声をかけて下さいます。花束や首飾りを作ったり、寝転んだり、走ったり、カエルを見つけたら、すずめのとつぼうで笛を鳴らしたり・・・と子ども達はいろんな遊びを楽しみます。また、散歩に出かけて見つけてきた草花でままごと遊びや、しゃぼん玉遊び、草すもうなども楽しみます。地域の方々に支えられ、異年齢での遊びを通して「遊びの伝承」を大切にしていきたいと思っています。



また、保育所では毎日、各家庭で購入してもらっている月刊絵本の読み聞かせをしたり、家庭への図書コーナーの絵本の持ち帰り等を実施しています。毎日担任が同じ絵本を読み聞かせをすることで、子どもは絵本に描かれている「絵」を心の目で感じとったり、「ことば」のリズムを全身で感じたりできます。絵本の体験が子ども達の情操豊かな心の育成につながってほしい事を願っています。

## みんなで楽しく食べようね

大きなキャベツがとれたよ



【大きなキャベツがとれたよ】



【いもができるかなあ】

四恩保育所では日常生活に食育を取り入れています。地域のおじいちゃんたちとのサツマイモの苗植えや、自分達の手で育てた野菜の収穫など、いろいろな体験をすることで豊かな心を育てたいと願っています。

年長児になると、育てた野菜をむく・切る・すりつぶす等の作業を取り入れたクッキングをしています。クッキングでは子ども用の包丁やまな板などを準備し、安全面・衛生面に気を付けています。



【上手に切れるかな】



【キャベツおいしいね】

このようにして自分達で調理したものを食べる喜びはひとしおです。それに、年少児たちが「おねえちゃんおいしかったよ」と言ってくれた時の喜びは大きな自信へとつながっていきます。私たちは、子どもの主体性を大切に保育しています。

四恩保育所

7月

日付	曜	内 容	会 場	対 象	参加費	お問合せ・申込先	分 類
7月2日	土	勾玉プレスレット作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		陶芸教室〜キャンドルカバーを作ろう①〜 うどん打ち体験	湖畔の広場	どなたでも	350円(2回分)	なか・やちよの森公園	体験
3日	日	七夕草もち作り&七夕かざり	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
		ラベンダーフェスタ2011	ラベンダーパーク多可	どなたでも	無料	ラベンダーパーク多可	イベント
8日	金	不思議!カラクリ玩具づくり(糸ノコ中級編)	湖畔の広場	中学生以上	1,500円	なか・やちよの森公園	体験
		夏のキノコ観察会	溪流の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	学習
9日	土	ともだち広場	アスパル	未就学児と保護者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て
9日	土	陶芸教室〜土器トキを作ろう①〜 ちぎり絵教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	350円(2回分)	那珂ふれあい館	体験
		お米が出来るまで③「ひえひきとカカシづくり」	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験
10日	日	子連協将棋大会	交流会館	小~中学生	無料	こども未来課	イベント
		東山古墳群めぐり	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	無料	那珂ふれあい館	学習
15日	金	森を育てよう②「翠明湖の桜の下草刈り」	湖畔の広場	中学生以上	無料	なか・やちよの森公園	体験
		あいあい広場	キッズランドやちよ	未就学児と保護者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て
16日	土	カラフル勾玉づくり	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	200円	那珂ふれあい館	体験
		押し花アート教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円	那珂ふれあい館	体験
17日	日	昆虫観察会	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	学習
17日	日	竹の食器づくりとそうめん流し	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
18日	月・祝	夏野菜と作る②「ダッチオープンでピザ作り」	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
23日	土	親子で発掘体験	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150円	那珂ふれあい館	体験
		七宝焼き教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円~	那珂ふれあい館	体験
		夜の虫調査隊(夏休み宿題シリーズ)	溪流の広場	小学生以上	100円	那珂ふれあい館	学習
24日	日	1泊2日!夏休み自然満喫体験!	溪流の広場	登録者	1,500円	なか・やちよの森公園	体験
		子連協球技大会	中央公園グラウンド他	中学生	無料	こどもみらい課	イベント
24日	日	わくわく体験教室「播州織の小物作り」	みなみ児童館	小学生と家族	未定	中・みなみ児童館	体験
		手編み手芸教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)別途	那珂ふれあい館	体験
25日	月	陶芸教室〜キャンドルカバーを作ろう②〜 おでかけ広場	加美区豊部の川	①の参加者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て
30日	土	陶芸教室〜土器トキを作ろう②〜 冒険ひろばがやってくる!〜ひんやり体験!〜	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	こども未来課	体験
		夏休み電動糸ノコ教室	湖畔の広場	小学生以上	500円	なか・やちよの森公園	体験
31日	日	デコ勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		トライやる企画「中学生が考えたプログラム」	湖畔の広場	どなたでも	未定	なか・やちよの森公園	体験

8月

日付	曜	内 容	会 場	対 象	参加費	お問合せ・申込先	分 類
8月4日	木	まなびの広場	中央公民館	未就学児と保護者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て
6日	土	勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
		製織(さきおり)体験教室(夏休み宿題シリーズ)	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円	那珂ふれあい館	体験
7日	日	東山古墳スケッチ〜古墳カルタを作ろう!〜 アマゴのつかみ取りと森の宝探し	那珂ふれあい館	小学4~6年生	無料	那珂ふれあい館	体験
		青少年のための科学の祭典2011	溪流の広場	どなたでも	800円	なか・やちよの森公園	体験
8日	月	ともだち広場	アスパル	未就学児と保護者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て
10日	水	アマゴの塩焼き体験	溪流の広場	どなたでも	800円	なか・やちよの森公園	体験
11日	木	ミニぞうりストラップ	那珂ふれあい館	小学生以上	200円	那珂ふれあい館	体験
13日	土	勾玉プレスレット作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		押し花アート教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円	那珂ふれあい館	体験
14日	日	ロープでつくって遊ぼう!	湖畔の広場	どなたでも	200円	なか・やちよの森公園	体験
		森の工作教室(夏休み宿題シリーズ)	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
15日	月	勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
		森の工作教室開校!	溪流の広場	小学生	100~300円	なか・やちよの森公園	学習
15日	月	多可町ふるさと夏のまつり	加美運動公園	どなたでも	無料	地域振興課	イベント
17日	水	コロコロ貯まる!からくり貯金箱づくり	溪流の広場	小学生	500円	なか・やちよの森公園	学習
18日	木	くみぞうり作り	那珂ふれあい館	小学5年生以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		ヨーロッパ生まれのカラクリ玩具〜ビー玉落としづくり〜	溪流の広場	小学生	600円	なか・やちよの森公園	学習
19日	金	かわいい森の貯金箱づくり	溪流の広場	小学生	500円	なか・やちよの森公園	学習
20日	土	手編み手芸教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)別途	那珂ふれあい館	体験
		親子で発掘体験	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150円	那珂ふれあい館	体験
		七宝焼き教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円~	那珂ふれあい館	体験
		ちぎり絵教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円~	那珂ふれあい館	体験
		「白菜、蕎麦」の種まきとそば団子づくり	湖畔の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験

8月

日付	曜	内 容	会 場	対 象	参加費	お問合せ・申込先	分 類
21日	日	丸太切りに挑戦(夏期特別企画)	未定	小学生	未定	中・みなみ児童館	体験
25日	木	森の工作教室(夏休み宿題シリーズ)	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
		カラフル勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	200円	那珂ふれあい館	体験
27日	土	製織(さきおり)体験教室(夏休み宿題シリーズ)	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円	那珂ふれあい館	体験
		水でっぽうで遊ぼう!	溪流の広場	どなたでも	300円	なか・やちよの森公園	体験
28日	日	わくわく体験教室「かえっこパズル」	加美プラザ	どなたでも	無料	中・みなみ児童館	交流
		ハーブ染	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円~	那珂ふれあい館	体験
		デコ勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
30日	火	竹の食器づくりとそうめん流し	湖畔の広場	登録者	無料	なか・やちよの森公園	体験
		あいあい広場	中町幼稚園	未就学児と保護者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て

9月

日付	曜	内 容	会 場	対 象	参加費	お問合せ・申込先	分 類
9月2日	金	ともだち広場	アスパル	未就学児と保護者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て
3日	土	親子で発掘体験	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150円	那珂ふれあい館	体験
		勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	150~200円	那珂ふれあい館	体験
4日	日	間伐材で丸太のイスづくり	溪流の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
		勾玉プレスレット作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
10日	土	木工手づくり教室「便利イスづくり」	湖畔の広場	中学生以上	3,500円	なか・やちよの森公園	体験
		森の工作教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
11日	日	ちぎり絵教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円~	那珂ふれあい館	体験
		四季の草木染め〜藍染め編〜	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
11日	日	おじいちゃんおばあちゃん子ども絵画表彰式	ガルテン八千代体育館	どなたでも	無料	こども未来課	体験
		わくわく体験教室「米粉料理」	中央公民館	小学生	100円	中・みなみ児童館	体験
		手編み手芸教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)別途	那珂ふれあい館	体験
		東山古墳群めぐり	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	無料	那珂ふれあい館	学習
17日	土	押し花アート教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円	那珂ふれあい館	体験
		秋のあかり〜ツルで行灯づくり〜	湖畔の広場	中学生以上	1,800円	なか・やちよの森公園	体験
18日	日	七宝焼き教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円~	那珂ふれあい館	体験
24日	土	秋の里コンサート&お茶席	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	イベント
		親月会	加美体育館	どなたでも	無料	加美コミュニティプラザ	イベント
25日	日	製織(さきおり)体験教室	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円	那珂ふれあい館	体験
		デコ勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	300円	那珂ふれあい館	体験
25日	日	パウムクレーベンをつくろう!	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
		苔玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	100円(材)500円	那珂ふれあい館	体験
		カラフル勾玉作り	那珂ふれあい館	幼稚園児以上	200円	那珂ふれあい館	体験
25日	日	カリマイモを作ろう②「イモ織りとカリマイモづくり」	湖畔の広場	どなたでも	500円	なか・やちよの森公園	体験
		第6回社協まつり	ベルディーホール	どなたでも	無料	多可町社会福祉協議会	イベント

10月

日付	曜	内 容	会 場	対 象	参加費	お問合せ・申込先	分 類
10月2日	土	多可郡中学校新人体育大会	町内	中学生	無料	こども未来課	スポーツ
16日	日	子連協ミニサッカー大会	中央公園グラウンド他	小学生	無料	こども未来課	スポーツ
18日	火	あいあい広場	キッズランドかみ	未就学児と保護者	無料	多可町子育てふれあいセンター	子育て
22日	土	親子ふれあいキャンプ	キッズランドやちよ	未就学児と保護者	大人300円・こども200円	多可町子育てふれあいセンター	子育て
23日	日	多可町芸術フェスタ	那珂ふれあい館	どなたでも	無料	こども未来課	イベント
		親子ふれあいキャンプ	キッズランドやちよ	未就学児と保護者	大人300円・こども200円	多可町子育てふれあいセンター	子育て
29日	土	多可町文化祭・子ども作品展	町内	どなたでも	無料	ベルディーホール・こども未来課	イベント
30日	日	多可町文化祭・子ども作品展	町内	どなたでも	無料	ベルディーホール・こども未来課	イベント
		わくわく体験教室「ハロウィンパーティー」	八千代区内	小学生	未定	中・みなみ児童館	交流

**ご 注 意**

- 掲載しているイベントについては、日程・内容等が変更になる場合がありますのでご注意ください。
- 実施時間等の詳細には、各施設・イベントごとに配布されるチラシ等をご覧ください。
- お申し込みは、各イベントの申し込み受付開始後に可能となります。
- ※那珂ふれあい館の7月からのイベントは、6月17日以降に受け付けが開始されます。
- ※なか・やちよの森公園のイベントは、実施日の前月1日から受け付けが開始されます。

(お問合せ・申込み先電話番号) こども未来課 32-2385 多可町子育てふれあいセンター 37-2525 中児童館 32-2284  
 みなみ児童館 35-1420 那珂ふれあい館 32-0685 生涯学習課 32-5122 八千代公民館 37-0596  
 加美コミュニティプラザ 35-0080 ラベンダーパーク多可 36-1616 県立なか・やちよの森公園 30-0050

# あっぱれ多可キッズ!



中町南小学校6年 藤元 泰斗

「あっぱれ多可キッズ!」では、学校園での活動や、地域活動、スポーツ等に頑張っている子どもたちをピックアップして特集します。

と一緒に家で練習を重ね、学校でも将棋クラブに所属し、毎月2回の活動を通して日々腕を磨いています。やり始めたころは負けてばかりだったそうですが、今ではおじいちゃんやお父さんにも勝つことが多くなり、時々、おじいちゃんから「もう一回対戦して」と頼まれることもあるとか。

充実のひとつとき。みんなで将棋の奥深さと楽しさを知ろう。

今回は、ちびっ子棋士の藤元泰斗くん(中町南小学校6年)にインタビューしました。

泰斗くんが将棋を始めたのは2年生のころ。テレビで見たプロの棋士が真剣な表情で対局している様子がかっこいいと思ったことがきっかけでした。

「将棋のおもしろさは、奥が深く、じっくりと考えながら対局を進めるところなんです。いい手が見つかったときや最大の危機を脱して逆転勝利したときなどは、とてもうれしく、将棋の楽しさを肌で実感することができます」と話す泰斗くん。その瞳は自信に満ちあふれ、キラキラと輝いていました。

普段は、おじいちゃんやお父さん

そんな中、昨年には自らの力を試そうと、第5回多可町子ども会将棋大会に出場し、小学生高学年(4~6年生)の部で、見事優勝に輝きました。初出場で初優勝を果たし、大会を振り返って「自信もあったので、強気で攻めの姿勢で挑みました。一手一手がうまくいき、勝利につながりました」と笑顔で話しました。また、上位大会の北播磨地区子ども会将棋大会では3位に入賞し、熱戦を繰り広げる中、これまでの練習の成果を十分に発揮しました。

また、今年7月に開催される第6回多可町子ども会将棋大会にも出場する予定で、日々練習を重ねているとのこと。2連覇が期待される大会を前に「狙うは優勝。今年も強気の一手で挑戦します」と熱い思いを語りました。



# 知っ得TakaTown

## 多可町の歴史を探ろう

今回は、中区東山にある「那珂ふれあい館」と「東山古墳群」を紹介します。



「知っ得TakaTown」では、多可町の子もたちに対しての、地域の耳寄り情報や、おもしろいスポットを紹介していきます。

身近な体験で楽しもう!  
古墳時代にタイムスリップ?

那珂ふれあい館では、町内の歴史遺物の見学のほか、勾玉作りや土器作り、陶芸や七宝焼きなど、さまざまな体験学習を楽しむことができます。また、東山古墳群では、何トンもの石を積み上げて造られた横穴式石室の巨大古墳の内部を見学することができます。古代人の建築技術のすごさを垣間見ることが出来ます。中でも、東山1号墳の横穴式石室は、県内最大級の大きさを誇り、周辺を散策すると、古代にタイムスリップしたかのようなロマンあふれる気分が味わえます。

「那珂ふれあい館」は妙見山(標高692.6m)のふもとにあり、文化財の調査・研究や町内で発掘された出土品などの展示をしています。また、一東山古墳群は平成14年に古墳公園として整備され、7世紀ごろ(古墳時代終末期)に造られた古墳16基が現存し、古代人の暮らしを今に伝えます。

那珂ふれあい館、「東山古墳群」ともに、多可ふれあいボランティアアイドの案内による見学が楽しめます。多可町探索の第一歩に、皆さんも、この夏一度訪れてみてはいかがでしょうか。



東山古墳群



那珂ふれあい館 展示コーナー

## 那珂ふれあい館 東山古墳群

〒679-1105 多可郡多可町中区東山539-3  
TEL:0795-32-0685 FAX:0795-30-2730  
ホームページ: <http://www.takacho.jp/nakafureai/>

※ご意見・ご感想をお寄せ下さい

【問い合わせ先】多可町教育委員会子ども未来課 TEL:0795-32-2385 FAX:0795-32-4142 E-mail:kodomo@takacho.jp